

# 学校だより

第6号 ひたちなか市立勝倉小学校  
令和8年5月1日（金）発行  
児童数 285名 実家庭222戸



## ～本物から学ぶ～ペンキ画家のSHOGENさんと一緒に！

**今年も、外部講師を活用した体験的な学習を積極的に取り入れます**

4月28日（火）5、6年生対象に、ペンキ画家SHOGENさんをお招きし、講演会と外の壁に絵を描く活動を行いました。

SHOGENさんは、アフリカのティンガティンガというペンキ画に魅せられて単身アフリカに渡り、ブンジュ村で村人とともに生活しながら絵の勉強をしました。帰国後は、本の出版、個展開催、講演会、全国の小中学校をまわってのワークショップ等を行い、活躍されています。縁あって茨城県で初、勝倉小で、実施していただくことができました。

講演では、「えっ!？」とびっくりするようなアフリカのお話がたくさん。子供たちは楽しみながら、しかし真剣に聴いていました。その後は、虹のステージと投擲板に、下書き無しで思いのまま花（木や草も含む）と虫を描きました。最初は不安そうな子供たちでしたが、「人は気にせず自分が思ったように描いて」「自分自身を信じて」など声をかけていただく中、思い思いの花や虫を目をキラキラさせながらどんどん描き進めることができました。教師も保護者も、地域の方もみんなでワイワイ言いながら描く経験はたいへん貴重なものとなりました。SHOGENさん、お手伝いいただいたスタッフの皆さん、本校の保護者や応援サポーターの皆さんありがとうございました。

子供たちの感想、SHOGENさんへのメッセージを一部紹介します。



- 一人で挑戦する大事さや自分を尊重する大事さと大切さが分かりました。 5年 U.Iさん
- 自分を信じてかけたのですごく楽しかったし、絵がもっと好きになりました。虹のステージがもっとすてきになりました。 5年 A.Cさん
- 私はいつも下書きをしてからかくので自由に描くのはすごく面白かったです。 5年 S.Yさん
- 最初に話を聞いた時アフリカに行きたいな、と思いました。 5年 R.Mさん
- 私は絵が苦手でしたが「自分が花だと思ったら花だよ」という言葉が印象に残りました。そのおかげで自信をもって描くことができました。 5年 H.Iさん
- これまでにない貴重な時間でした。帰ったら家族に今日の話をたくさんしたいと思います。SHOGENさんの絵もきれいだったし、みんなで楽しく絵を描けてよかったです。あと、気付いたことがあります。絵を描くってみんなでかいたほうが楽しいんだということです。 6年 H.Sさん
- みんなで描いたペンキ絵はすごく楽しかったです。一緒に写真を撮るとれてうれしかったです。6年 R.Kさん
- 最高の思い出になりました。SHOGENさんについて調べたときに、こんなに自由ですぐ行動できる大人になりたいと思いました。SHOGENさんの言葉で思い切って描くことができました。勝倉小学校を忘れないでください。 6年 M.Mさん
- ペンキがこぼれたりしてたいへんでしたが楽しかったです。虹のステージがあんなに短時間で変身してしまっってびっくりしました。人生で一度の体験で大切な思い出になりました。 6年 R.Nさん

